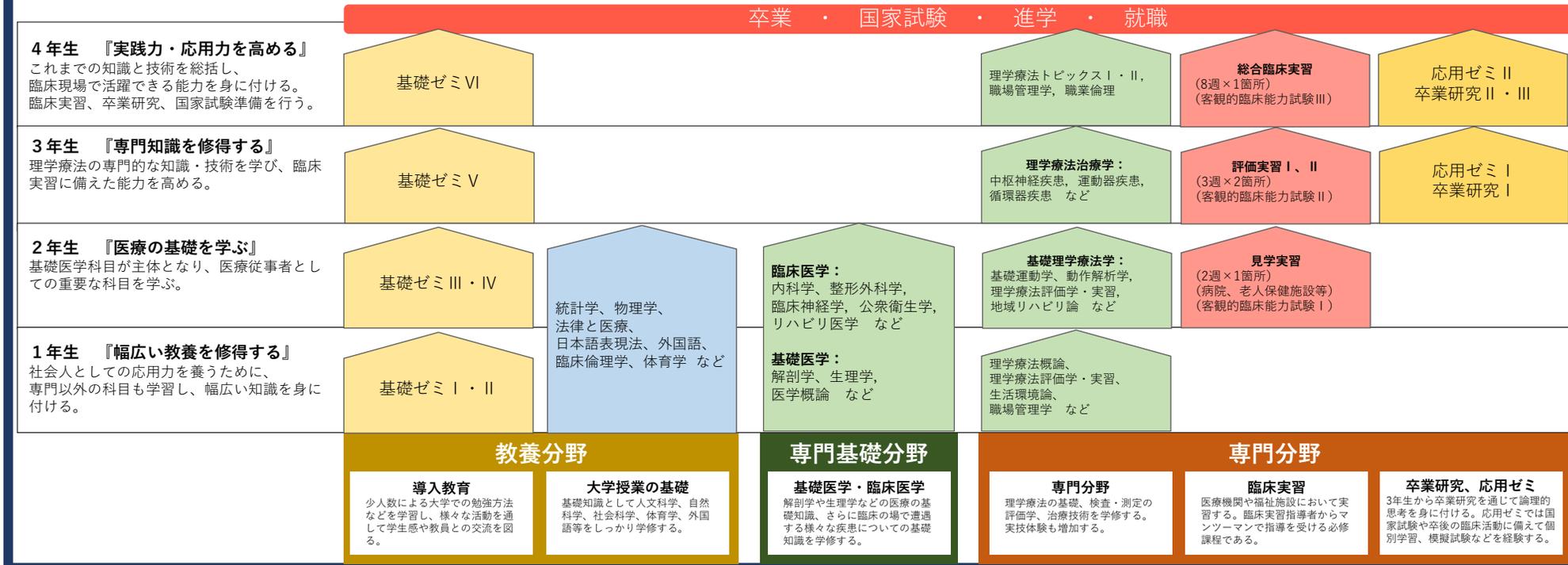


ディプロマ・ポリシー (学位授与に関する方針)

- ①理学療法士として高い倫理観と持ち、医療従事者としての使命感を自覚し、常に対象者に寄り添うことができるもの。
- ②理学療法士として必要な知識・技術を有し、卒後も常に専門領域の向上と発展に惜しみなく努力を続け、他職種と協働しながら地域の医療・福祉に貢献できるもの。
- ③理学療法士として常に探求を続け、国際的・学術的な視点で理学療法の発展に寄与できるもの。

カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成・実施方針)

- ①教養分野の導入科目・人文科学・社会科学では医療従事者に必要とされる素養と倫理観を学習し、自然科学分野において基礎的学力の向上を図るための教育を編成・実施する。
- ②理学療法士に必要な基礎医学・臨床医学・理学療法の専門分野を体系的に学び、今後、医療・福祉分野で必要とされる知識・技術を修得するための教育を編成・実施する。
- ③国際的・学術的に理学療法学を学ぶために外国語や研究法を修得し、国際的・学術的に活躍するための教育を編成・実施する。



アドミッション・ポリシー (入学者受け入れ方針)

- ①理学療法における専門的知識や技術を身につけるために十分な基礎的学力（特に国語、英語、理科の学力）を有する。
- ②豊かな人間性や実践的治療技術を養うために不可欠なコミュニケーション能力を有する。
- ③医療従事者として社会の発展に寄与しようとする強い意志を有する。
- ④他者との協調性と他者への思いやりの心を有する。